

# 医療連携だより

## 新年度のご挨拶

なからい きよし  
院長 半井 潔

桜の開花が早めである以外は例年のごとき春、何事も変わりなし・・・と見えながら時は確実に経過していきます。

「予定」が予定どおりに進まないのは世の常とはいえ、幾つかの要因により新市立病院の議論が一向に進捗しないことに苛立ちを覚えないと言えば嘘になります。6年前の耐震診断でレッドカードを突き付けられ、更に4年後には法廷期限に達する今の水沢病院の建物をどうするのか—この基本中の基本を踏まえた意見が一向に出てこないのはなぜでしょうか？いったいつになったら地に足の付いた議論が始まるのか、私の頭の中では「？」が数万個点滅しています。



と言いつつもとりあえず（「とりあえず」という言葉が相應しいかどうかはさておき）当院は課せられた責務を着実に果たしていくのみです。残念ながら今年度は内科と整形外科の医師が一人ずつ退職し、医療環境は厳しさを増していますが、とりあえずやれること・やるべきことをこなしていきます。当院が果たすべき役割の一つに救急医療があり、救急車受入台数は胆江管内全体の救急車出動回数の伸びを上回るペースで増えています。なお改善すべき余地がありますので、最大限の努力を払う所存です。

《奥州市総合水沢病院基本理念》「市民に身近な活力ある病院」「健全経営を基盤に活力ある病院」

【方針】 「市民と職員との心の通い合う医療を目指して」

1. 患者様最優先の医療サービスを志します
2. 市民の健康を増進する医療サービスに努めます
3. 最善かつ負担の少ない医療を提供します
4. 医療水準の向上に努め、安心安全を提供します。
5. 地域の各医療・保健・福祉機関等と連携します

## 新任医師 あいさつ 整形外科 藤澤 博一

平成30年4月1日より奥州市総合水沢病院に着任させて頂きました藤澤博一と申します。



私の生まれは岩手県盛岡市であります。高校と卒業するまでは故郷の盛岡市に居りました。弘前大学医学部に進学し、大学卒業後は岩手県に戻り、県立中央病院で初期研修をさせて頂きました。その後、東北大学整形外科教室に入局し、関連病院で勤務しておりました。昨年度大学院を卒業し、その後気仙沼市立病院に1年間勤務させて頂いた後、私の希望もありこの度水沢病院に着任いたしました。専門領域は股関節外科ではありますが、整形外科では全身の

関節や脊椎疾患の患者様も多く受診されますので、自分の専門性を活かしながらも、それにとらわれず広い視野を持って診察にあたりたいと考えております。今後は超音波器機などを利用したスポーツ疾患の診療にも力を入れて、学生からシニアまでスポーツに励んでいる患者様にも良きアドバイスが出来ればと考えております。

## 総看護師長就任挨拶

えんどう めぐみ  
遠藤 恵

この度、平成30年4月1日より総看護師長に就任いたしました。この重責を感じながら、生まれ育った奥州市で看護の質向上に取り組むとともに、地域に貢献したいと考えております。

看護部ではナイチンゲール看護思想を基盤としたKOMIケア理論で看護を実践しています。患者さん一人ひとりに関心をよせ、自立を支援し、生きる力を最大限に高められるケアに力を入れています。まさに、地域包括ケアを推進する看護だと思えます。急性期機能に対応できる専門性の高い看護実践、そして地域完結型医療実現に向け、高齢者問題をしっかりと捉え、地域と医療の連携をすすめて参りたいと思えます。

また、「人は宝」人財育成は、自身がとても大切にしていることです。看護部では今年度のスローガンを「他を想う。心から想い・語り・行動する」としました。教育・看護実践・働く環境において、スローガンを実践することが、患者家族・地域の方々からの信頼、働きやすい職場環境につながると考えます。良い環境だから「人が育つ」「相手を気遣うことができる」「豊かな気持ちで余裕ができる」「人に感謝できる」のだと思えます。色々な経験のなかで成長し、また多くの刺激を自分に取り込むことで「豊かな感性」を備え、相手の気持ちに共感でき、そっと寄り添える心が育ちます。一人ひとりの想いに寄り添い、患者家族・職員が安心できる病院を目指し全力を尽くしていきます。宜しく願いいたします。



総看護師長  
訪問看護ステーションきらり 管理者  
認定看護管理者  
遠藤 恵

## 第9回コミュニティサポート研修会開催のお知らせ

当院では、平成27年度より介護と医療の連携と質の向上を目的とし、「コミュニティサポート研修会」を行っております。

今回は地域みんなで取り組む「生活支援」について職種・職場を超えて気軽に話し、理解し合える場をもちたいと考えております。

夕方の多忙な時間帯ではありますが、職種・職域を問わず、多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

問い合わせは、医療連携室(0197-25-3833 内線257)までお願いいたします。

日時：平成30年7月3日(火)

開場18:00 開会18:15

(約1時間半の研修予定です)

場所：奥州市総合水沢病院 6階会議

内容：・私たちを取り巻く医療(講義)  
・より良い連携ってどんな連携?

第1回「お互いの仕事を知ろう」(グループ討議)

対象者：居宅介護支援事業所、介護保険事業所のみなさま  
さまざまな職種の方々のご参加をお待ちしております。

※当日、職場で使用している名札をご持参ください。

「ほっとカフェ ウェンズデイ」が

出張開店します☆

この機会にいかがですか?

ホットコーヒー ¥100

アイスコーヒー ¥150

(どちらもお菓子つき)





## 医療連携室からのご挨拶



写真後列中央が井上室長。

いのうえよしえ

## 室長 井上良恵

4月より医療連携室に配属になりました井上です。今年度、診療報酬と介護報酬のダブル改定で地域連携の一層の強化が図られるようになりました。今までの外来、病棟師長としての経験が少しでも活かせたらと感じております。

「地域と医療」「患者さんと地域の暮らし」「院内の多職種」「訪問看護」など様々な場面での連携を図り、連携で重要な『つなぐ』をさらに強化し、地域に開かれた窓口として活動していきたいと思っております。

看護師2名(1名は午後訪問看護)、MSW3名、臨床心理士1名、医療社会事業士1名(精神科デイケア専従)の7名体制で、笑顔で迅速、丁寧に活動してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

## ☆受託検査の読影結果について☆(お知らせ)

平成30年4月より、画像読影体制の変更に伴い、検査日の翌日24時まで読影結果が仕上がる環境となりました。読影結果の送付は検査日の翌々日には行われる流れとなっています。

なお、検査時間が16時以降の場合は検査日から3日後、検査日が金曜日の場合は週明けの月曜日に読影結果が送付されるようになります。

ご依頼いただいた先生方には、検査結果を迅速にお届けできるよう対応して参ります。

### ●お知らせ●

- ・当院へ患者様をご紹介いただく際は、患者様がスムーズに診療を受けていただくことができるよう、FAXによる診療申込でのご予約をお勧めしております。何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。
- ・現在、内科のご予約が取りにくい状況にあり、予約日時のお返事に時間を要する場合がございます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- ・当日の患者様紹介につきましては、直接診療科の医師に電話でご連絡いただき、その後に診療申込書、診療情報提供書をお送り願います。

奥州市総合水沢病院 医療連携室  
〒023-0053  
岩手県奥州市水沢大手町三丁目1番地  
電話 0197-25-3833 (代表/内線257)  
FAX 0197-25-4012 (医療連携室直通)  
URL <http://www.mizhsp-iwate.jp>

